



31年間 たくさんのSmileをありがとう 33歳のミナミシロサイ（オス）死亡のお知らせ



アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）で暮らしていたオスのミナミシロサイ（33歳）が、2025年7月6日（日）の朝、残念ながら死亡しました。

本個体は1994年7月2日に2歳でアドベンチャーワールドへ来園しました。それ以来、31年間にわたり多くのゲストの皆様にもSmileを届けてくれました。

これまで大きな体調の異常は見られませんでした。死亡前日の早朝から活力が低下し、懸命に処置を続けておりましたが、7月6日の朝に息を引き取りました。

長きにわたりあたたかく見守ってくださった皆様にも心より感謝申し上げますとともに、スタッフ一同、深く心に刻み、動物たちとともに未来のSmile（しあわせ）を創造するために今後も取り組んでまいります。

【死亡したミナミシロサイについて】

愛称 ：タンザ
性別 ：オス
死亡年月日：2025年7月6日（日）
享年 ：33歳（1991年12月1日生まれ）
搬入日 ：1994年7月2日
繁殖歴 ：なし
死因 ：腸捻転

【アドベンチャーワールド ミナミシロサイ飼育頭数】

5頭（オス 1頭、メス 4頭）※今回亡くなった個体を含まず